

(一般屋内用) LED高天井用照明器具用DNシリーズオプション

側面ガード

品 番

NYK(H)00114・NYK(H)00115

・上記()内は加工品番です。以降、加工品番および特注品番の記載を省略します。

・器具の施工には電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事店に依頼してください。

施工説明

工事店様へ、この説明書は保守のためお客様に必ずお渡しください。

安全に関するご注意



警告

- 施工は施工説明にしたがい、確実に行う。施工に不備があると**感電・落下の原因となります**。
- 器具の改造及び、構成部品の交換をしない。**感電・落下の原因となります**。
- 一般屋内用です。直射日光の当たる場所、高温・高湿になる場所、振動・衝撃の強い場所、粉塵・腐食性ガス・油煙のある場所、海岸隣接地帯、塩素を使用する屋内プールなどでは使用しないでください。**落下・感電・火災の原因となります**。
- 質量に耐える所に確実に取り付ける。**落下の原因となります**。
- 適合器具と組み合わせて使用してください。適合以外に使用すると**落下の原因となります**。

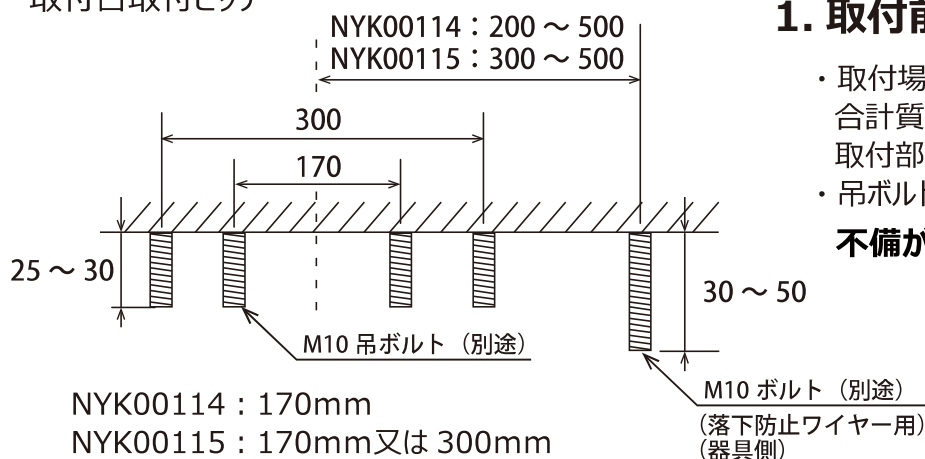


注意

- 周囲温度は、-20 ~ 40℃で使用してください。
一次的に 40℃を超える場所で使用される場合は、組み合わせてご使用になる器具の承認図で
使用可能温度をご確認ください。
指定外の温度で使用すると、部品劣化による短寿命や光束低下の原因となります。
- ボールが直接当たる環境では、必ず下面ガードと組合せて使用してください。**落下の原因となります**。
- 器具の取付、取外しは手袋など保護具を使用する。**けがの原因となります**。
- このガードは天井面取付専用です。壁面取り付け・補強のない天井面への取り付け・据え置き取り付けはしない。**落下の原因となります**。
- 傾斜天井 30 度以下で使用してください。**落下の原因となります**。

各部のなまえと取付けかた

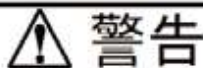
取付台取付ピッチ



1. 取付前の確認

- ・ 取付場所は、器具質量および適合オプションの合計質量の約 10 倍の質量に十分耐えるように取付部の強度を確保する。
- ・ 吊ボルトの長さは天井面から 25 ~ 30mmとする。
不備があると、落下の原因となります。

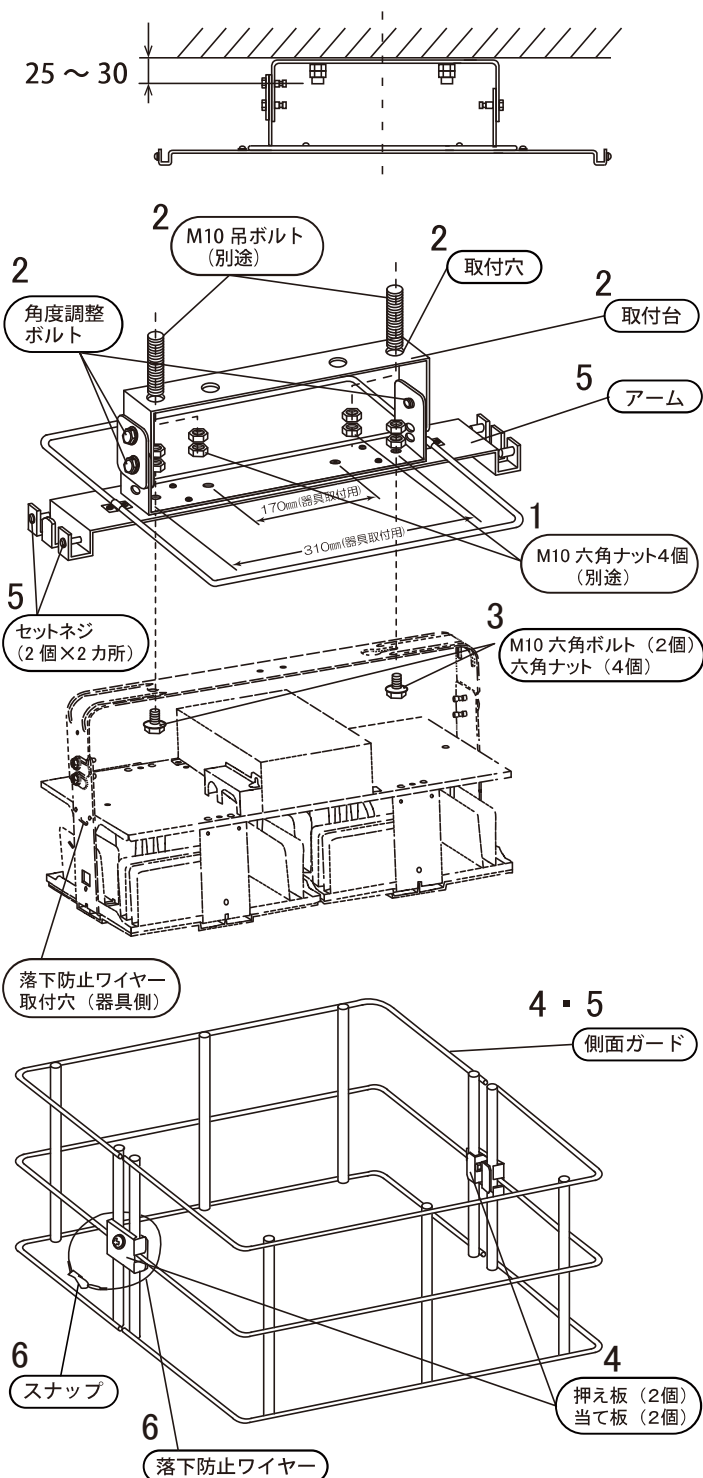
各部のなまえと取付けかた



警告

施工は、施工説明書にしたがい確実に行う。
不備があると落下・感電・火災の原因となります。

寸法単位：mm



※NYK00115 の例で説明しています

2. 取付台を天井に取付ける

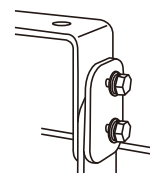
- ・取付台の2箇所の穴を利用する。
- ①取付台の取付穴に M10 吊ボルト（別途）を差し込む
- ②M10 六角ナット（別途）（推奨締め付けトルク：24N・m）を用いて確実に固定する。
M10 六角ナットは、ダブルナットで締め付けてください。
- ③角度調整ボルト（3カ所）を確実に締め付けて固定する。（推奨締め付けトルク：7.5N・m）

取り付けに不備があると、落下の原因となります。

〈傾斜天井の場合〉

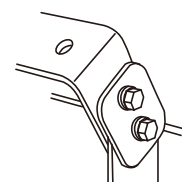
0～30度までの傾斜天井に取付け可能です。

- ①角度調整ボルト（3カ所）をゆるめる。

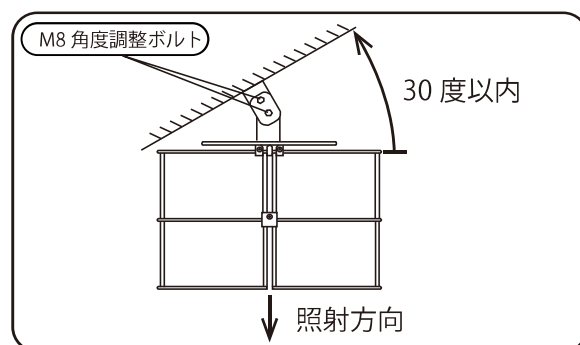


- ②天井の傾斜方向に合わせてアームを傾ける。（照射方向を真下に向ける。
市販の角度計や水準器を使用して、照射面が水平であることを確認する。）

- ③角度調整ボルト（3カ所）を確実に締め付けて固定する。（推奨締め付けトルク：7.5N・m）



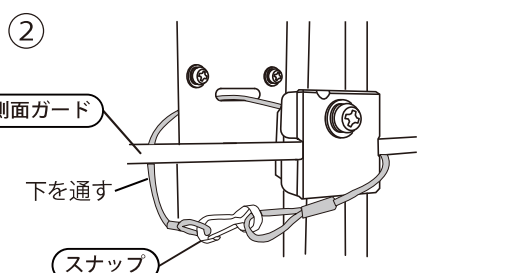
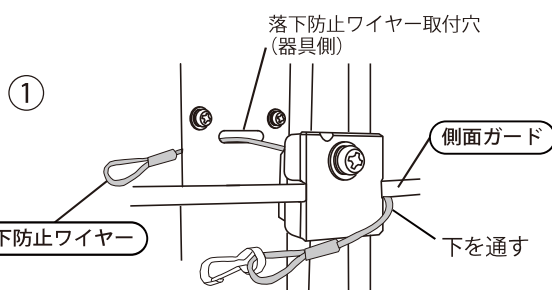
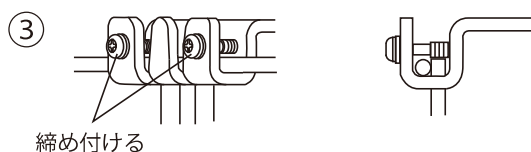
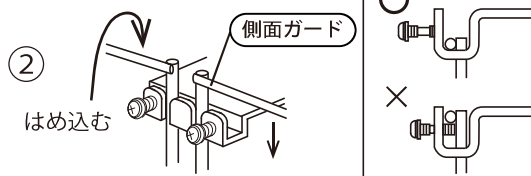
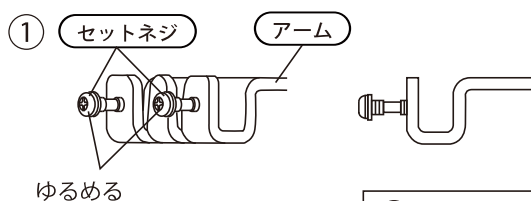
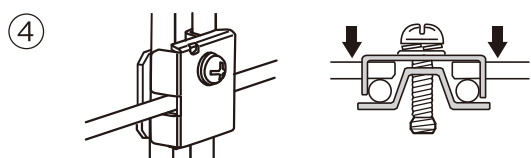
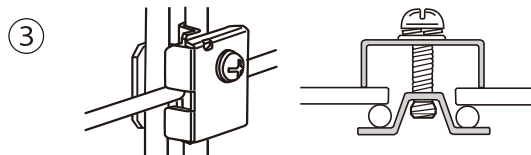
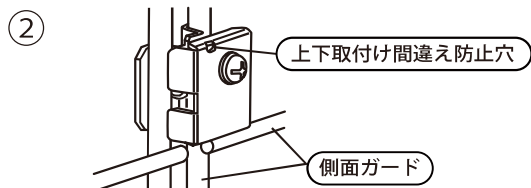
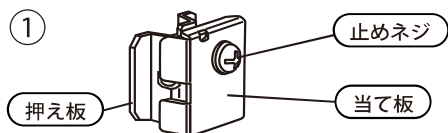
締め付けに不備があると、落下の原因となります。



3. 器具を取付ける

- ・取付方法は、適合器具の取扱説明書を確認する。
- ・取付けには同梱のボルトを使用しダブルナットで固定する。（推奨締め付けトルク：24N・m）

取り付けに不備があると、落下の原因となります。



4. 側面ガードを組み立てる

① 止めネジを緩める。
押え板と当て板は外れない構造で無理に外すと固定が出来なくなります。

② 側面ガードを押え板と当て板で挟み込む。
(上下取付け間違い防止穴が上側にくるようにする。)

③ 押え板と当て板を側面ガード下側にずらす。

④ 止めネジで確実に締め付ける。(2カ所)
(推奨締め付けトルク: 2.1N・m)
締め付けに不備があると、落下の原因となります。

5. 側面ガード(組立品)をアームに取付ける

① アームのセットネジを左図のようにネジ先端を指で押しながら飛び出しが無い状態までゆるめ、側面ガードをはめ込めるようにする。

② 組み立てた側面ガードをアームの上からはめ込む。
セットネジの上に乗らないようにする。

③ 側面ガードを左図のようにはさむようにしてセットネジを締め付ける。
(推奨締め付けトルク: 2.1N・m)
締め付けに不備があると、落下の原因となります。

6. 落下防止ワイヤーを取付ける

① 落下防止ワイヤーを器具の落下防止ワイヤー取付穴に通す。
必ず落下防止ワイヤーは左図のように側面ガードの下を通す。

② 落下防止ワイヤー先端のスナップに、側面ガードの下を通した落下防止ワイヤーの先端部を引っ掛け固定する。
取付けに不備があると、落下の原因となります。

安全に関するご注意

より安全にお使いいただく為に
前ページもお読みください。

下記事項をお読みにになり正しくお使いください。誤った使い方をされると落下の原因になります。

 警告

- 器具の改造および、構成部品の交換をしない。落下・感電の原因となります。
- 破損及び変形の発生しているオプションは使用しない。落下の原因となります。

 注意

- お手入れの際は、必ず電源を切って、器具が十分冷えてから行ってください。やけど・感電の原因となります。
- 照明器具には寿命があります。設置して 10 年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。
※使用条件は周囲温度 30℃、1 日 10 時間点灯です。
- 周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。
- 1 年に 1 回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。
3 年に 1 回は工事店等の専門家による点検をお受けください。
(チェックシート番号：CLX2021MA)
点検せずに長期間使い続けると、まれに落下・感電・火災などに至る場合があります。

保証について

1. 保証について
この商品の保証期間は 1 年間です。
但し、消耗品は除きます。詳細は弊社カタログをご参照ください。
2. 保証書について
保証書が必要な場合は、弊社代理店または弊社営業所へお申し出ください。

お手入れ 警告 (必ず電源を切ってください。感電の原因となります。)

- ・ 吊具の清掃について 水または中性洗剤を用いて、汚れた部分を軽く拭き取ってください。
- ・ シンナー、ベンジン、アルカリ系洗剤でふかないでください。
変色・変質、強度低下による破損の原因となります。

パナソニック株式会社 ライティング事業部 〒571-8686 大阪府門真市門真 1048

お問い合わせ先 パナソニック 照明器具・ランプ商品ご相談窓口 <https://sumai.panasonic.jp/support/>
0120-187-441(フリーダイヤル)【受付時間】月～土/9:00～18:00(祝日・三が日を除く) ※携帯電話からもご利用になれます。

0120-872-460(FAX) help desk for foreign in japan Tokyo (03) 3256-5444 Osaka (06) 6645-8787 Open: 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays / Sundays / national holidays)